

開催日及び場所	平成30年 3月28日(水)		阿賀町役場 1階 多目的ホール
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ ・議事 抽出案件等の審議について 次回委員会日程等について その他		
委 員 (委員数 3 名) (出席数 3 名)	委員長 沢 田 克 己 委員 五十 嵐 隆 委員 二 岸 直 子		
審査対象期間	平成29年11月 1日		～ 平成30年 3月 末
抽 出 案 件	7 件		
制 限 付 一般競争入札	6 件	① 両郷揚水機場送水管布設工事 ② 町道前林道路災害復旧工事 ③ 八田蟹用水路改良第1次工事 ④ 津川水質浄化センター監視設備更新工事 ⑤ 上川診療所エックス線室築造工事	(落札率 95.87 %) (落札率 96.48 %) (落札率 95.98 %) (落札率 97.00 %) (落札率 97.95 %)
指名競争入札	1 件	⑥ クリーンセンター井戸洗浄工事	(落札率 93.75 %)
随意契約	1 件	⑦ ごみクレーン点検補修工事	(落札率 98.55 %)
委員会からの 質疑、回答等	別紙のとおり		
委員会からの意 見、具申内容等	別紙のとおり		
そ の 他	佐渡市の官制談合事件及び第37回時調査事項について		

意見・質問等	回答等
<p>1. 開 会</p> <p>2. あいさつ 副 町 長 委員 長 千葉県では悪質な官制談合が続いている。佐渡市の件は初公判があり自白事件のため懲役1年半執行猶予3年位とされます。官制談合と成らないよう注意を。</p> <p>3. 議 事</p> <p>(1) 事務局様式等報告(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> 審査対象は平成29年度11月から3月末迄契約総数28件、内一般競争23件、指名1件、随契4件、苦情処理及び談合情報無、指名停止措置は県から通知の佐渡市官制談合でコンサルタント業者1社停止を2ヶ月。 <p>(2) 抽出理由について(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> 入札結果の資料から落札率が95%以上で高い事案を基本選定、指名案件、随契案件は少数のため選定、近年高落札率結果が続いている事に疑問がある。 <p>(3) 抽出案件の審議について</p> <p>① 両郷揚水機場送水管布設工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 積算内訳の資料で記載内容が1社だけ違いますがなぜでしょうか。 諸経費とかはどうなっていますか。細目は書かなくてもいいという事でしょうか。 そのため各社の積算ソフトがどうなっているのかを調査願いました。同様の数値が出てくるため。 銘柄的には前回聞いたとおり3つつ位の銘柄ですね。同様のソフト使用であれば結果も同様になると言うことですか。 業者さんのお持ちのソフト等が類似していれば結果同数値も算出されるということでしょうか。 業種的に同様のソフトであれば結果も同様となる。使用ソフトが解ると不明だった事も解りますね。 今後の問題はソフトメーカーさんからの情報でしょうか。サーバー等で繋がっている時代ですから。 メンテナンス等で一括的に情報が集まり配信できる環境が考えられますね。 <p>② 町道前林道路災害復旧工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 内訳書では現場管理費で差が出ていますが金額が似通っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 昭和52年頃ほ場整備と供に整備した揚水機場の送水管が経年劣化により腐食したものを更新する工事です。 町では業者さんの手間を減らすため大項目だけでも可能です、なお、他者は設計書の写しを提出しています。 町書式では直工までと下段に各諸経費毎に一式記入できますので記載が無くても可能です。 追加資料として各社よりご協力いただいた使用ソフト一覧状況ご覧ください。 積算結果としては、オペさんの経験をもとにと思われまます。 町内外各社よりご協力いただき、一般土木、水道関係、電気設備では同様のソフトを使用しておりました。 業種的に同様のソフトによる積算結果と考えられます。そこにオペさんの経験と過去の結果を踏まえて。 公的な単価等も都度更新され配信されており最新情報で積算していただいていると考えます。 基本はリースが殆どでした。メンテナンスも都度ある訳でご心配の可能性も考えられます。 昨年7月に発生した町道の災害復旧工事で路肩等が崩落し土留工が中心の復旧工事です。 災害復旧工事は査定を受け工種も最低限のものとなり同様の数値は考えられます。ソフトも含めて。

意見・質問等	回答等
<ul style="list-style-type: none"> ・聞いた話によると災害復旧工事は割の合わない工事であるが次に繋がらないといけないので、とか。 ・今は人手が足りない、売上げが下がり資格者が居なくなる、育てても退職されてしまう、困っているとも。 ・除雪は大変な作業ですからね。 ・これだけ率が上がって来ると町の積算を見直す事は出来ませんか。 ・平均落札率が96%を超えるような状況に成ってくると。 ・全国レベルではただの情報交換と云っているようですが公取委では談合と認識しています。 ・難しい問題です。佐渡の案件は解りますが何処までが談合なのか線引きが難しくなっておりますね。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧工事は一斉に始まりますので。 ・除雪も含めて地元業者さんは地域のためがんばっていただいております。 ・除雪の話になりますが、オペさんも高齢化、今年のように続く体が持たないと聞いています。 ・積算システムは国、県、市町村と同様なシステムで、公共単価もあり当町だけが替えることはできません。
<p>③ 八田蟹用水路改良第1次工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・添付図面の赤い点々で示された部分ですか。 ・いくら位の負担となるのですか。 ・図面資料を見ると続きの工事は来年、再来年と続くのでしょうか、目処は。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和40年代に実施したほ場整備で整備した用水路が経年劣化のためサイズを含め更新する工事です。 ・濃い色で明示した部分です。薄いところは今後の予定になります。受益者負担をいただく工事です。 ・農業関係の受益者負担として工事費の5%、案件では約180万円位となります。 ・補助事業のため補助決定待ちもありますが選定資料の下段に2次工事も出ております。
<p>④ 津川水質浄化センター監視設備更新工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのような積算関係でしたか。 ・これ位になると全て自社仕様ですかね。明確なのは土建業でしょうか。 ・基本ソフトにお金をかけて会社仕様にしてもらっていると考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内で各種機器を稼働監視するための計器類や電気系統を長寿命化を含め更新する工事となります。 ・工種は電気設備でソフトの話を知ると、部品等を揃えて実施する工事のためエクセル的に自社積上との事でした。
<p>⑤ 上川診療所エックス線室築造工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この数値は再入札の数値ですね。ありがちですが一位不動は変わっていませんね。 ・厳しい環境なので再入札により金額をつり上げるなんて事は考えられませんか。 ・下げ幅の率に疑問を感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上川診療所の機器を更新するにあたり待合室をエックス線機器の診察室に改修する工事、再入札となりました。 ・設計屋さんに改修の相談をするのですが労務単価が伸び建築の環境は厳しいとのことでした。 ・落札者以外はほぼ同じになりますね。

意見・質問等	回答等
<p>⑥ クリーンセンター井戸洗浄工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ポンプの交換は無いのですか。 ・ 指名の案件ですが町に登録のある業者は何社位ですか。 ・ それであれば審査の必要も考えますね。 ・ この業者さんは技術者がいるのですか、一般土木業者と認識していましたが。 ・ この業種ではソフトはどうですか。 ・ 洗浄作業ですので普通は見積ベースでは無いかとも思いません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ このような施設で洗浄に使用される井戸のろ過部品やポンプをメンテナンスする工事となります。指名入札でした。 ・ ありません。既設のポンプをメンテナンスした後にまた設置する事になります。 ・ 4社登録となっています。指名に関しては事務局として明確な理由が無ければ登録全社として考えています。 ・ 今期の指名案件は1件のため案件となりました。このように指名は根拠に乏しいため一般競争を主と考えます。 ・ 元水道関係で経験豊富な人材を雇用したもので有資格者が配置できる事実から登録となりました。 ・ 消雪パイプの井戸や水道の井戸等のシステムを使えるのではと考えられます。
<p>⑦ ごみクレーン点検補修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ これは毎年随意契約で実施している。このようなものは長期的な契約方法が適しているのではと思えますが。 ・ 長期にして金銭的にも安くなる交渉が考えられるのでは無いでしょうか。責任関係で特定業者であると理解できるので。 ・ 5年とかの長期で有れば入札によって業者を決めればいい。 ・ この業者は施設を設置した業者では無いですよ。 ・ 他の長期契約では途中で問題発生はありませんでしたか。 ・ それでは追加資料の説明をお願いします。 ・ 資料を見て内容が見えてきました。統計的に考えるのも重要です。 ・ 審査で出た情報の共有、メーカー側の情報提供やサーバーでの情報共有等今後の検討課題でしょうか。 ・ 環境的な問題も含め高落札率をどう捉えるかが課題です。以上で本委員会を終了いたします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ このような施設で設置されているクレーン等に課せられる法定点検とその際に補修を合わせておこなう工事となります。 ・ 町でも長期継続契約方法は条例設置済みで施設や機器類の保守や維持管理が可能ですので今後の検討と考えます。 ・ 設置は大手です。ここはメンテナンス業者で以前は大手と契約でしたが直接実施する下請けさんとの契約で経費節減を計りました。 ・ 途中で人件費の高騰等による契約額の見直し相談はありましたが契約条項から認められませんでした。 ・ 一点目、南部簡易水道の歴代受注状況ですが資料のとおり地元で営業する業者を中心に受注しておりましたが平成22・23年頃多く参入した経過もあり落札率も低めでしたが近年高率で推移して来ました。。色分けをご参照ください。 水道関係は技術者だけではなく各家庭と繋いだ後のメンテナンス関係もあり地元以外の参入が難しい部分もあるのではとも考えられます。 ・ ソフトについては工種毎に全国的なものが販売されており、業者さんの積算も似たようなものが算出されると思います。国交省のシステムをベースに自治体が積算をするため、これに準拠した物を請負側でも準備していると言う事でした。